平成24年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年２月10日

上 場 会 社 名	株式会社　エムジーホーム	上場取引所	東・名
コ ー ド 番 号	8891	URL	http://www.mghome.co.jp
代　　表　　者	(役職名)代表取締役	(氏名)阿部 洋二	
問合せ先責任者	(役職名)常務取締役	(氏名)北川 隆徳	(TEL)052(881)3211
四半期報告書提出予定日	平成24年２月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成24年３月期第３四半期の業績（平成23年４月１日～平成23年12月31日）

（１）経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第３四半期	1,390	46.2	△163	―	△224	―	△237	―
23年３月期第３四半期	3,005	75.8	△6	―	△87	―	△98	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年３月期第３四半期	△13,473 92	―
23年３月期第３四半期	△5,607 72	―

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第３四半期	3,200	721	22.5
23年３月期	3,467	951	27.5

（参考）　自己資本　　24年３月期第３四半期　　721百万円　　23年３月期　　951百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年３月期	―	0 00	―	0 00	0 00
24年３月期	―	0 00	―		
24年３月期(予想)				0 00	0 00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成24年３月期の業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	△16.2	120	1.9	30	39.3	30	△13.3	1,704 55

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年３月期３Ｑ	18,276株	23年３月期	18,276株
②　期末自己株式数	24年３月期３Ｑ	676株	23年３月期	676株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年３月期３Ｑ	17,600株	23年３月期３Ｑ	17,600株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期財務諸表等 ……4
（１）四半期貸借対照表 ……4
（２）四半期損益計算書 ……5
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 ……6
（４）継続企業の前提に関する注記 ……7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期におけるわが国の経済は、欧州債務危機やアメリカの経済状況の回復への不透明感などグローバル経済の影響等により厳しい状況で推移しました。

住宅業界におきましても、消費者のマインドの後退が懸念されております。

そのような状況下におきまして、当社は当第２四半期累計期間末までに完成在庫を完売し、当第３四半期会計期間におきましては、平成24年１月及び３月に完成する物件の販売を遂行いたしました。よって、当第３四半期会計期間には売上を計上する物件がなく、以下のような結果となっております。

①売上高　　上述のように、当第３四半期会計期間は完成在庫はなく、また、竣工物件も無いことから、賃貸事業売上の10百万円の売上計上のみとなっており、第３四半期累計期間では、1,390百万円（前年同期は3,005百万円）と1,615百万円減少しております。

なお、第３四半期累計期間末までに成約した第４四半期に引渡しをする物件は、35戸、売上高908百万円、粗利益171百万円となっております。

②営業損失　　販売費及び一般管理費は286百万円（前年同期は347百万円）と61百万円減少いたしました。営業損失は163百万円（前年同期は6百万円の営業損失）となりました。

③経常損失　　借入金の減少に伴い支払利息が18百万円減少した事等により、営業外費用は合計して前年同期より19百万円減少しました。経常損失は224百万円（前年同期は87百万円の経常損失）となりました。

④四半期純損失　投資有価証券評価損等を12百万円計上した結果、四半期純損失は237百万円(前年同期は98百万円の四半期純損失）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

総資産は前事業年度末に比べ266百万円減少しました。主に販売用不動産の減少851百万円と仕掛販売用不動産の増加608百万円との差額によるものです。また、負債の減少36百万円は、主に買掛金の減少155百万円によるものです。

また、営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、仕入債務の減少等により△129百万円(前年同期は929百万円）となっております。また、投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては定期預金の預入による支出等により△132百万円（前年同期は48百万円）となっております。そして、財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、借入による収入等により、126百万円（前年同期は△850百万円）となっております。

この結果、現金及び現金同等物の当第３四半期会計期間末の残高は、31百万円（前年同期は197百万円）となっております。

（３）業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、今期計画は概ね順調に推移しており、平成23年11月11日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	174,693	167,148
売掛金	12,872	11,520
販売用不動産	851,050	－
仕掛販売用不動産	1,234,400	1,842,911
貯蔵品	1,033	1,216
その他	10,341	11,877
貸倒引当金	△1,400	－
流動資産合計	2,282,991	2,034,674
固定資産		
有形固定資産	1,045,876	1,038,300
無形固定資産	2,963	2,963
投資その他の資産	135,670	124,719
固定資産合計	1,184,509	1,165,982
資産合計	3,467,500	3,200,657
負債の部		
流動負債		
買掛金	155,582	－
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
短期借入金	1,160,500	1,104,500
1年内返済予定の長期借入金	413,292	471,132
その他	76,680	64,776
流動負債合計	1,906,054	1,740,408
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	355,334	479,966
退職給付引当金	44,365	48,871
その他	9,845	10,195
固定負債合計	609,544	739,032
負債合計	2,515,598	2,479,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,017,995	1,017,995
利益剰余金	23,086	△214,054
自己株式	△83,211	△83,211
株主資本合計	957,869	720,728
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,967	489
純資産合計	951,902	721,217
負債純資産合計	3,467,500	3,200,657

（２）四半期損益計算書
第３四半期累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	3,005,623	1,390,020
売上原価	2,663,860	1,266,698
売上総利益	341,762	123,321
販売費及び一般管理費		
役員報酬	24,390	24,390
給料及び手当	102,136	90,889
その他の人件費	21,601	18,512
退職給付費用	2,939	4,506
販売手数料	6,939	1,333
減価償却費	4,461	3,882
租税公課	26,134	18,621
広告宣伝費	92,515	72,195
支払手数料	19,305	19,348
その他	47,508	32,779
販売費及び一般管理費合計	347,929	286,458
営業損失（△）	△6,167	△163,136
営業外収益		
受取配当金	1,997	1,719
その他	1,726	2,016
営業外収益合計	3,723	3,736
営業外費用		
支払利息	52,917	34,789
社債利息	4,281	3,325
株主優待費	27,115	27,165
雑損失	861	－
営業外費用合計	85,175	65,279
経常損失（△）	△87,619	△224,680
特別利益		
投資有価証券売却益	1,044	－
特別利益合計	1,044	－
特別損失		
固定資産除却損	392	59
投資有価証券評価損	11,728	12,401
特別損失合計	12,120	12,460
税引前四半期純損失（△）	△98,695	△237,140
四半期純損失（△）	△98,695	△237,140

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失（△）	△98,695	△237,140
減価償却費	12,600	12,000
貸倒引当金の増減額（△は減少）	－	△1,400
退職給付引当金の増減額（△は減少）	984	4,506
受取利息及び受取配当金	△2,079	△1,739
支払利息及び社債利息	57,199	38,114
投資有価証券評価損益（△は益）	11,728	12,401
有形固定資産除却損	392	59
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,044	－
売上債権の増減額（△は増加）	1,754	1,351
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,528,492	242,354
前払費用の増減額（△は増加）	△8,264	△39
仕入債務の増減額（△は減少）	△509,858	△155,582
未払金の増減額（△は減少）	△15,717	7,985
未払費用の増減額（△は減少）	△345	57
前受金の増減額（△は減少）	29,711	△29
その他	△26,979	△17,929
小計	979,877	△95,030
利息及び配当金の受取額	2,079	1,739
利息の支払額	△51,355	△35,780
法人税等の支払額	△1,387	△440
営業活動によるキャッシュ・フロー	929,213	△129,511
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△16,000	△218,007
定期預金の払戻による収入	58,131	90,001
有形固定資産の取得による支出	－	△4,483
投資有価証券の取得による支出	△2,863	－
投資有価証券の売却による収入	5,267	－
差入保証金の差入による支出	－	△35
差入保証金の回収による収入	3,520	15
その他	△13	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	48,043	△132,508
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,284,000	602,000
短期借入金の返済による支出	△1,785,100	△658,000
長期借入れによる収入	377,000	327,200
長期借入金の返済による支出	△725,722	△144,728
配当金の支払額	△338	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△850,160	126,469
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	127,096	△135,550
現金及び現金同等物の期首残高	70,450	166,693
現金及び現金同等物の四半期末残高	197,547	31,143

（４）継続企業の前提に関する注記

当第３四半期累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

該当事項はありません。